

令和4年度事業報告書

令和4年04月01日から令和5年03月31日まで

特定非営利活動法人夢の樹オホーツク

1 事業の成果

2022(令和4)年度は、これまでの事業計画を引き継ぎ、夢の樹オホーツクの将来あるべき姿を見据え、法人の体力作りやスタッフのスキルアップを主眼とした事業を行なうとしてきました。コロナ渦により、月次の常勤スタッフ会議や全スタッフミーティング等の実施が見送られてきましたが、内部連絡を密にすることでスタッフ間の情報を共有してきました。また、これまでコロナ罹患者をだすことなく活動を続けてきましたが、10月から11月にかけてコロナに感染する利用者・スタッフが発生し、休業を余儀なくされるなどの問題も発生しました。幸い大きな事故にもつながることなく乗り越えることができ、事業を継続することができています。高齢を理由にスタッフの退職が続き、募集をしても人が集まらず、十分な支援の提供ができない状態が続いていますが、一丸となって対応しています。利用者やその家族の高齢化が進み、亡くなる保護者が相次いでいます。残された利用者が安心・安全に暮らして行くことのできる環境の整備が急務です。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施月日	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
学童保育		—	—	—	—	—
子育て支援		—	—	—	—	—
生活支援	・障がい者(児)、高齢者、保護者等に対する生活支援	通年	網走市	60人	障がい者60人	0
研修・講習会	・保険・医療又は福祉の増進を図り、多様化するニーズに対応する人材育成のための研修・講習会等 ・男女平等参画社会の形成及びジェンダーフリーに基づいた研修・講習会等	—	—	—	—	0
助け合い社会推進	・地域通貨による助け合い社会推進	通年	管内	87人	1,522人	617
まち育て推進	・ジェンダーフリーとユニバーサルデザインに基づいたまち育て推進	—	—	—	—	—
生活支援情報提供	・特定非営利活動法人や市民活動に参加している人のための、生活支援情報提供	—	—	—	障がい者877人	—
障害者総合福祉法に基づく事業	・居宅介護	通年	管内	981人	障がい者 981人	6,421
	・重度訪問介護	—	—	—	—	—
	・行動援護	通年	管内	733人	障がい者 733人	5,845
	・共同生活援助	—	—	—	—	0
	・共同生活介護	—	—	—	—	0
	・生活介護	土・日祝を除く通期	網走市	1,278人	—	9,016
	・児童デイサービス	—	—	—	—	—

・短期入所	—	—	—	—	0
・就労移行支援	—	—	—	—	0
・就労継続支援A型	—	—	—	—	0
・就労継続支援B型	土・日祝を 除く通期	網走市	1,891人	障がい者1,891人	14,268
・自立訓練(生活訓練)	—	—	—	—	—
・自立訓練(機能訓練)	—	—	—	—	0
・相談支援	火・日を 除く通期	管内	741人	障がい者741人	3,946
・移動支援	通年	管内	1,108人	障がい者1,108人	6,989
・日中一時支援	通年	本部	992人	障がい者 992人	3,874
・地域活動支援センター	—	—	—	—	6,829

(2) その他の事業

定款の 事業名	事業内容	実施 月日	実施 場所	従事者の 人数	支出額 (千円)
収益事業	・物品のあっせん及び販売 ・役務の提供	— —	— —	— —	— —

(備考)

- 1 用紙の大きさは、日本工業規格A列4番とする。
- 2 2は、(1)には特定非営利活動に係る事業、(2)にはその他の事業について区分を明らかにして記載する。
- 3 2の(1)については事業毎に定款の事業名、事業内容、実施日時、実施場所、従事者の人数、受益対象者の範囲及び人数並びに支出額をそれぞれ記載する。
- 4 2の(1)のうち「受益対象者の範囲及び人数」の欄には、具体的な受益対象者及び人数を記載する。
- 5 2の(2)については事業毎に定款の事業名、事業内容、実施日時、実施場所、従事者の人数及び支出額をそれぞれ記載する。定款上、「その他の事業」に関する事項を定めている場合は、当該事業年度に実施しなかった場合も「実施しなかった」旨を記載する。
- 6 事業内容及び支出額は、収支計算書の事業費の科目及び支出額との整合性を図る。